

# 決算審査について

平成28年度の一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算は、10月定例会において予算決算特別委員会に付託されました。

審査については、10月26日、27日、30日の3日間で行われました。

審査の結果については、10月定例会にて9会計すべて認定されました。

決算審査は、市政全般にわたって、多くの質疑がありました。その中から、抜粋してお知らせいたします。

## 予算決算特別委員会

議長を除く19名の委員で構成され、特別委員長は、宮内 守 議員、特別副委員長は、岡田 晴雄 議員が互選されました。



## 一般会計

**問** 当初予算は前年比7.7%減の165億円で編成したが、決算的には171億円となり、減額しなくてもよかったのではないか

**答** 大きな要因としては、臨時福祉給付金と地方創生交付金の国の事業が急ぎよ発生し

たことにより増額となつてい  
ます。

## 総務費

**問** 市有地測量委託料の内容

**答** 現原小学校跡地、武田小学校跡地、蔵川駐在所跡地、行方駐在所跡地、三和小学校跡地及び小貫小学校跡地の境界測量等の測量委託料です。

**問** デマンド型コミュニティバスの運行実績、推移は

**答** 28年度の実績は、年間1万5,978人、1日当たり66人です。  
24年度は1万9,483人、25年度は1万8,577人、26年度は1万7,270人、27年度は1万6,894人と

なっています。

**問** ふるさと応援寄附金の返礼割合は

**答** 28年度の返礼割合は42%となつています。茨城県の平均もほぼ40%程度の返礼割合です。



**問** 有機肥料供給センター整備改修事業について、今回の改修により、どの程度の延命を望めるのか

**答** 今回の改修については中長期的にわたり、施設を安定かつ適切に稼働させるために主要部分を大幅に更新する大規模な改修を実施し、延命化を図るといふことで計画をし

ています。

29年度から4年間改修工事を予定しており、工事により設計上は10年から15年の延命化が図られると予測してあります。

## 民生費

**問** 難病患者福祉見舞金について

**答** 難病患者福祉見舞金は1年に1回2万円が毎年支払われるものです。広報誌等を通じて申請のお願いをしています。支払った人数は89名です。

**問** 敬老祝賀事業の実績は

**答** 敬老祝賀事業記念品の対象者は年度内に80歳に到達する方です。対象者は414人

です。

また、長寿祝い金は、88歳の米寿に到達する方と100歳に到達する方が対象で、それぞれ252人と12人です。

**問** 臨時福祉給付金支給事業について支給状況は

**答** 平成28年度は2種類あります。ひとつは年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業で対象者が4,053人です。申請者数は3,953人で97.5%の方に支給しています。

もうひとつは、臨時福祉給付金支給事業で支給金額が3,000円と3万円ものがあります。

3,000円の方については、対象者が7,215人、支給者6,275人で支給率は87%となっています。

3万円の方については、対象者が216人、支給者

209人で支給率は96.8%となっています。

## 衛生費

**問** 放射能測定システムの使用状況及び数値について

**答** 28年度の検査件数は、113件（前年度103件）で、検査品目はタケノコが1番多く、堆肥的なものの検査依頼もあります。全ての検査で基準値を超えるものは出ていません。

**問** 犬猫の繁殖阻止手術補助金の実績と申請件数に対する補助実施件数は

**答** 犬の避妊が29頭、去勢が10頭、猫の避妊が80頭、去勢が44頭の合計163頭分の申請がありまして、163頭すべてに対して補助を行っています。

**問** 環境対策事業の監視カメラ導入の効果は

**答** 不法投棄の監視で14カ所に設置しました。その中で、産業廃棄物等の不法投棄があり、行方警察署のご協力により1件摘発した実績があります。かなりの抑止効果があると思っています。

**問** 塵芥処理事業修繕料は何を修理したのか

**答** 平成26年から平成28年の修繕計画に基づく修繕で、特に大きいものとしては、ごみ焼却施設の白煙防止用の空気の予熱器、これは第1号炉のエレメントブロック交換も含めての修繕です。それから、ごみ焼却施設の第1、第2号炉の耐火物の修繕になります。

## 農林水産業費

**問** 水田農業対策事業の米の生産調整の実績は

**答** 転作の配分面積は1,281ヘクタールです。実施面積は1,158.4ヘクタールとなり、実施率としては、90.4%となっています。

**問** 鳥獣対策協議会補助金について

**答** 協議会の中で有害鳥獣の捕獲等の事業を行っています。実績としては、カラスが165羽、カルガモ104羽、イノシシについては、165頭を捕獲しています。



## 商工費

問 白帆の湯関連工事の内容は

答 工事の内容として大きなものは、空調設備改修工事で、会議室やキッズルーム等の空調の入れ替え工事です。そのほか、井戸水用の水中ポンプ交換工事をはじめ全部で13件の工事を行っています。

## 土木費

問 橋梁点検調査設計業務委託料について、市内の橋の箇所数と点検調査の結果は

答 市内の道路に架かる2メートルを超える橋梁は144橋あります。28年度は48橋点検調査を行い、1橋が早期措置段階という結果が出ております。

問 橋梁維持補修工事についてどこで発見されて補修となったか

答 平成24年、平成25年に長寿命化計画の点検及び調査したもので、城下川の新堤橋、海了寺橋と梶無川の石神橋、合田橋の4橋について維持補修工事を実施しています。

## 教育費

問 特別支援教育支援員の報酬は何人に対して支払われたのか

答 特別支援員は麻生小学校に4人、北浦小学校に3人、玉造小学校に4人、麻生幼稚園に1人、北浦幼稚園に1人、玉造幼稚園に1人で合計は14人です。

問 外国語指導助手派遣業務委託料が予算額から約300万円増額になったのはなぜか

答 市で直接雇用していたALTのうち1名が急遽4月末に帰国しました。当初派遣ALTは1名の予定でしたが、欠員分を補充したため、5月より2名を派遣委託したことにより増額となりました。

問 就学支援の内容は（要保護と準要保護の支援内容の違い）

答 就学援助費として、学用品費、通学用品費、通学費、校外活動費、修学旅行費、入学時のみ新入学用の学用品費、学校給食費、医療費が対象となっています。

要保護の場合は扶助対象となっていない校外活動費で修学旅行費が追加となることと、医療費について、扶助を受けていない場合、要保護が全額負担（準要保護は3割負担）の部分を市から支援しています。

問 幼稚園の園児送迎委託料について各園の送迎園児数と方法は

答 麻生幼稚園については、タクシーによる送迎となっており、利用者は園児数88名に対して49名が利用しています。

北浦幼稚園についても、タクシーによる送迎となっており、利用者は園児数25名に対して20名が利用しています。

玉造幼稚園は園バスによる送迎となっており、利用者は園児数55名に対して44名が利用しています。

## 水道事業会計

問 給水原価が27年度が225円、28年度が238円で13円高くなっているがその要因は

答 修繕費、受水費等が増加したことが要因となっています。

